～受診女性の約7割が選んだ理由～「医師・スタッフも女性」がん検診

■女性が求めるがん検診の条件、受診しやすい環境とは？

受診者が女性なのはもちろん、はじめてでも安心して受診することができる**医師もスタッフも女性のみの日**を、女性の渉外担当者により松山市住民健診で実施し、大変ご好評いただきました。

検診実施日：2022年2月23日（水・祝）／3月12日（土）

髙岡　美咲
画像診断部　診療放射線技師
検診マンモグラフィ撮影認定
乳がん検診超音波検査実施技師

金子 真由美
検査部　臨床検査技師　細胞検査士

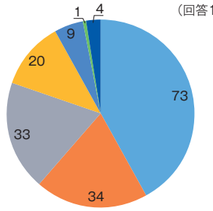
アンケートの結果（2日間集計）

受診理由
医師・スタッフが女性

回答合計の**42%**
回答者103名中、73名が選択**70%**

※アンケート結果資料
（以下★表記）

今回、受診された理由（3つまで選択可）
（回答174）



愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん
許諾番号：407021

企画ポイント

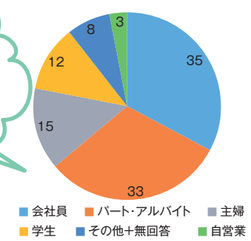
愛媛県 こみきゃん

1 医師・スタッフ・受診者すべて女性
2 きれいな施設で実施
3 土・祝日の検診日

3つの企画ポイントが成功し、当日実施のアンケートでも**すべて受診理由に選ばれました。**

また受診者の職業別では、**働く人や学生が78%**を占めており「職場の健診では女性がん検診が無いため、休日にあって良かった」など、**土・祝日実施を支持**する意見も多数寄せられました。

職業（回答106）



働く女性
6割以上
30～40代の若年層★

予約経過と受診状況

予約開始は12月でしたが、**1月の受診勧奨後、約2週間で予約が殺到**、1日目の上限満員、2日目は半分が埋まり、子宮頸がん検診の枠設定を拡大したほどでした。

また、24時間受付できる**WEB予約での受診が87%**を占め、学生や働く女性の反応が多かったことなどから、予約利便性との相乗効果で、受診勧奨の力が最大限に高まったと考えます。

	2日間合計	
	乳がん	子宮頸がん
予約数	80名（満員）	100名
受診数	70名	80名
受診者総数	109名	
WEB予約受診数	95名（87%）他は電話予約	

受診勧奨❶ がん検診クーポン対象者へ受診勧奨ハガキ送付

受診きっかけ 1位(56%)★

松山市が、（乳・子宮）がん検診無料クーポン対象の未受診者へ、受診勧奨ハガキを発送しました。これは受診のきっかけ1位となり、**20代はほぼ全員、40代は半数以上がクーポンを利用**して受診されました。

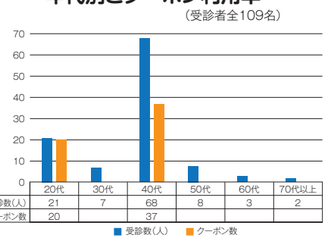
さらに**初回受診者 23名（全体の 21%）も獲得**することができ、**無料であっても未受診だった方**に「**女性のみの休日検診**」が選ばれ、人気だったことがうかがえました。

発 送 日：2022年1月7日（金）市内郵便局発
発送通数：5,099件

勧奨件数内訳　子宮頸がん検診クーポン対象未受診者（20歳女性）：2,220件
乳がん検診　〃　（40歳女性）：2,879件

▲「医師・スタッフも女性の日」をアピールしたハガキ

年代別とクーポン利用率
（受診者全109名）



	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
受診数（人）	21	7	68	8	3	2
クーポン数	20		37			

医師・スタッフも女性なので「ホッとしました」★

受診勧奨❷ 市内中学校へチラシ配布

受診きっかけ 2位(25%)★

中学生の保護者世代（30～40代）への周知を目的に、松山市内の中学校へチラシを配布。**生徒を通して配ることで、がん教育**にも繋がります。デザインは2種類作成、どちらの効果が高いか検証しました。

「受診を先延ばしにしていたが、子どもからチラシを渡された事は良いきっかけになった」との意見もあり、**未受診者への後押しに成功しました。**

発送日：2022年1月11日（火）教育委員会の逓送便BOXへ
配布数：松山市立中学校29校 12,554枚

表面デザイン2種　　裏面(共通)

▲ピンク色のチラシ(左)を受診きっかけに選んだ人が多数。WEB予約二次元コードの強調効果か？

子供からチラシを渡され良いきっかけになりました★

その他の反応

当日検診以外では、アンケートとピンクリボンえひめ募金で多くの方にご協力いただき、触診モデル体験で**乳がんのセルフチェック**を呼びかけ、有意義な啓発となりました。

レディースデイを増やして欲しいとご好評いただき今年度は3日間で実施いたします。

内容	2日間合計
アンケート回収数	109名中106名
ピンクリボンえひめ募金	23,180円(45名)
触診モデルの案内	10～15名程度

▶ピンクリボンえひめ募金500円でお渡しするみきゃんバッジ